

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年12月23日(2022.12.23)

【公開番号】特開2021-108981(P2021-108981A)
 【公開日】令和3年8月2日(2021.8.2)
 【年通号数】公開・登録公報2021-034
 【出願番号】特願2020-3229(P2020-3229)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 5/04(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 5/04 6 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年12月15日(2022.12.15)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項1】
 役抽選の結果、所定の役に当選し、この当選した当選役に対応する図柄組み合わせを所定の有効ライン上に停止させることで入賞し、特典が付与され得る遊技機であって、
 非有利区間と、
 前記非有利区間から移行可能であって、前記非有利区間よりも遊技者にとって有利な有利区間とが設けられ、
 前記非有利区間中の前記当選役であり前記有利区間への移行の契機となる有利区間移行契機役と、前記有利区間移行後の1回目の遊技における遊技状態と、を少なくとも用いて、前記有利区間の有利度を決定するようにしたことを特徴とする遊技機。

30

【請求項2】
前記役抽選の抽選確率は、予め複数段階に設定されるとともに、当該設定は、所定の操作により、設定変更可能に形成され、
前記遊技状態には、前記設定変更の操作により移行する設定変更後遊技状態が設けられ、
前記設定変更後遊技状態と他の遊技状態とでは、決定される前記有利区間の有利度が異なることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

40

【0006】
 そこで、本発明は、長時間連続して遊技者の関心を惹きつけることができる遊技性を有する遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0007
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0007】

50

本発明に係る遊技機は、次の点を特徴とする。すなわち、役抽選の結果、所定の役に当選し、この当選した当選役に対応する図柄組み合わせを所定の有効ライン上に停止させることで入賞し、特典が付与され得る遊技機であって、

非有利区間と、

前記非有利区間から移行可能であって、前記非有利区間よりも遊技者にとって有利な有利区間とが設けられ、

前記非有利区間中の前記当選役であり前記有利区間への移行の契機となる有利区間移行契機役と、前記有利区間移行後の1回目の遊技における遊技状態と、を少なくとも用いて、前記有利区間の有利度を決定するようにしたことを特徴とする。

また、本発明に係る遊技機は、さらに、役抽選の抽選確率は、予め複数段階に設定されるとともに、当該設定は、所定の操作により、設定変更可能に形成され、

前記遊技状態には、前記設定変更の操作により移行する設定変更後遊技状態が設けられ、

前記設定変更後遊技状態と他の遊技状態とでは、決定される前記有利区間の有利度が異なることを特徴とする。

また、本発明に係る遊技機は、さらに、前記役抽選の結果、所定の役に当選し、この当選した当選役に対応する図柄組み合わせを所定の有効ライン上に停止させることで入賞し、特典が付与され得る遊技機であって、

非有利区間と、

前記非有利区間から移行可能であって、前記非有利区間よりも遊技者にとって有利な有利区間とが設けられ、

前記非有利区間中の前記当選役であって、前記有利区間への移行の契機となる有利区間移行契機役と、前記有利区間への移行後の少なくとも1回目の遊技を含む遊技での当選役と、遊技状態とに基づいて、前記有利区間の有利度を決定するようにしたことを特徴とする。

10

20

30

40

50